

令和8年地域安全ポスター・標語・青パト活動写真コンクール審査結果

令和8年全国地域安全運動「ポスター、標語及び青パト活動写真コンクール」の県審査会が6月12日(金)福島県警察本部会議室で行われ、次のとおり入選者・入選作品が決定しました。同コンクールは、公益財団法人全国防犯協会連合会が全国地域安全運動に向けて主催する全国公募の一環として行われ、ポスター107点、標語695点、青パト活動写真4点の応募をいただきました。

ポスター

小学生の部

最優秀



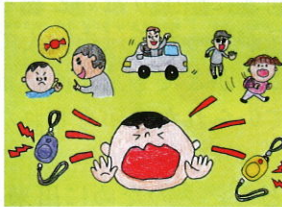
渡邊 桜さん
(棚倉町立 近津小学校3年)

優秀



渡邊 梓さん
(棚倉町立 近津小学校6年)

優秀



小埜 音彩さん
(棚倉町立 近津小学校5年)

佳作



乾 秀斗さん
(棚倉町立 近津小学校2年)

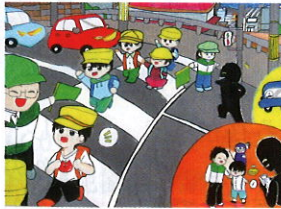
佳作



小埜 瑛菜さん
(棚倉町立 近津小学校3年)

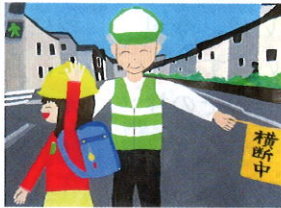
中学生の部

最優秀



安藤 眞由生さん
(石川町立 石川中学校2年)

優秀



後藤 奏絵さん
(石川町立 石川中学校2年)

優秀



内海 紗彩さん
(喜多方市立 第三中学校3年)

佳作



竹貫 梨乃さん
(浅川町立 浅川中学校3年)

佳作



丹野 未稀さん
(内郷第三中学校2年)

高校生・一般の部

最優秀



渡部 小夏さん
(会津高等学校2年)

青パト活動写真コンクール

満開の桜も見守る中下校する新一年生



鈴木 勝さん
(大原第一区 防犯対策協議会)

テーマ: 様々なかたちの防犯ボランティア活動 ~ 防犯ボランティアの裾野の拡大と活性化を目指して ~

標語

様々なかたちの防犯ボランティア活動 ~ 防犯ボランティアの裾野の拡大と活性化を目指して ~

小学生の部

最優秀 あいさつは みんなを守る 合言葉

優秀 ちょっと待って ふりこむ前に まずそうだん

優秀 地いきの目 いつも見まもり ありがとう

佳作 あいさつで みんなの心に いいえがお

佳作 みんなの目 わるいことには きびしい目

花見 銀さん (喜多方市立塩川小学校5年)

物江 遼磨さん (喜多方市立塩川小学校3年)

渡邊 桜さん (棚倉町立近津小学校3年)

高橋 一花さん (会津若松市立一貫小学校3年)

山口 奈緒さん (喜多方市立塩川小学校3年)

中学生の部

最優秀 あいさつと 明るい笑顔で 守るまち

優秀 こんにちは その声一つで 減る犯罪

優秀 地域の目 増えれば広がる 安心笑顔

佳作 みまもりで 守る未来と 明るい笑顔

佳作 あいさつは 心の扉の あいことば

小山綿千花さん (須賀川市立第一中学校3年)

須藤 仁さん (須賀川市立第一中学校2年)

鈴木 悠仁さん (須賀川市立第一中学校2年)

数澤 由芽さん (須賀川市立第一中学校3年)

西牧 結花さん (須賀川市立第一中学校2年)

高校生・一般の部

最優秀 鍵かけて 防ぐ被害と 不安の芽

優秀 そのバイト あなたの未来 どうなるの

森田 謙心さん (福島県立勿来工業高等学校1年)

岸本枇海斗さん (福島県立勿来工業高等学校2年)

《《補導員の手記》》

心の隅で

福島県警察本部
人身安全・少年課
県南少年サポートセンター
副主任少年警察補導員

小野 早希



皆さんには、頑張りたいときに思い浮かぶ存在はいますか。

私がこの仕事を選んだとき、少年が道を逸れそうなときに歯止めになるような『恐れられる存在』ではなく、道に迷ったときや、頑張りたいときに、『少年の心の隅で密かに応援しているような存在』でありたいと思っていました。そしてその思いは、今現在も私が仕事をする上で私の柱となっています。

しかし、こどもたちと接する中で、自分のその柱が正しいのか疑問に思うようになりました。やはり、警察職員として、こどもから『恐れられる存在』であるべきではないかを感じるようになったからです。

私がそのような疑問を抱いている頃、ある少年の支援をすることになりました。その少年は、心の隙間を埋めるため、SNSを利用して話し相手を探し実際に会い、被害に遭った少年でした。私は、支援当初、SNSの正しい使用方法などについて指導した後は、被害については触れず、“あなたのことを応援しているよ”という思いを込めながら、他愛もない話をし、少年との時間を重ねていきました。当時はコロナ禍であったため、少年になかなか会えない日が続きました。私は、少しでも少年とつながってい

られたらと思い手紙を書くことにしました。“なかなか会えないけれど、受験勉強頑張ってるね。応援しているよ。何かあればいつでも連絡してね。”等と記し、受験間近となった頃には、折り紙で作った手作りのお守りも同封しました。

その後、少年の生活も落ち着き、少年が無事志望校に合格したため、最後の面談をしました。その際に、少年が「小野さんに会えなかったとき、小野さんからもらった手紙を読み返して、“頑張ってる”の言葉に励まされた。受験のときもお守りを胸ポケットに入れて頑張ったよ。」と話してくれました。

私は、少年が前向きに頑張りたいと思ったときに私を思い浮かべ、私が送った手紙を読んで一步步前に進んでくれたことがとても嬉しく、正に『心の隅の応援団』としていられたのかもしれないと思いました。

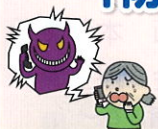
私たち大人がこどもたちのために出来ることは、こどもがどのような状況でも“いつでもあなたを応援しているよ”というメッセージを送り続けることだと思います。届いていないように思えても何気なく発した言葉がこどもたちの『心の隅』でこどもたちを応援し、道を照らしてくれると信じています。

なりすまし詐欺の被害を防止するため、

「防犯対策電話録音機」

の普及を図っています。

県防連では、県民の方の要望を踏まえ、
貸出台数を増やしました。



→ 貸出しに関するお問い合わせは、
県防連事務局 (024-573-0699)、
又は、各地区防犯協会(各警察署内)
まで連絡願います。お待ちしております。

福島県内では、依然として「なりすまし詐欺」の被害が多発しています。

公益社団法人福島県防犯協会連合会では、なりすまし詐欺の被害防止に一定の効果が認められる「防犯対策電話録音機」の貸出し事業を実施しております。

本事業は、令和3年から行っていますが、更に台数を増やし、一人暮らしの高齢者の方、高齢者だけの世帯など、被害に遭いやすい方に無償でお貸ししています。

是非、お試下さい。



「福島県自転車防犯登録推進協会」から

必ずしよう!! 自転車防犯登録

自転車防犯登録は、法律で義務づけられています。自転車を購入した際は、必ず防犯登録をしましょう。

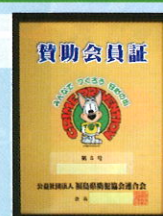
詳しくは福島県防犯協会連合会のホームページをご覧ください。



賛助会員募集中

公益社団法人 福島県防犯協会連合会は、犯罪の防止、青少年の非行防止、覚醒剤等薬物乱用防止、自転車盗難の防止、風俗環境の浄化などに取り組んでおり、その活動をより充実したものとするため、賛助会員を募集しています。

みな様のご協力をお願いいたします。詳しくは、当連合会のホームページをご覧ください。



地域安全標語

鍵かけて 防ぐ被害と 不安の芽